

2012年
4月

人間科学部 心理学科 新設予定!

(設置認可申請中)

【設置年月日】2012年4月1日(予定)
【入学定員】100名(予定)
【収容定員】400名(予定)

Seinan Source

設置趣旨

キリスト教主義による人間教育の理念に基づいて、人間及び人間集団の心理的現象に対する洞察力を持ち、かつ専門的なカウンセリング能力と人間関係調整能力を兼ね備えた人材を育成することを目的としています。

養成する人材像

- ① 心理学の理論と方法論を修得し、問題を客観的・科学的に考え、調査・分析することができる人材
- ② 人間に対する深い洞察力と円滑なコミュニケーション能力を有し、人間関係の調整ができる人材
- ③ 高度専門職業人や研究者を目指して大学院で修学するために必要となる専門分野に関する基礎的な知識と技能を備えた人材

学科の特色

- ① 人間の行動や意識を客観的に知るために調査・分析・情報処理能力を身に付け、多様な心理学的領域をバランス良く学ぶ
- ② 心理学と関連した民族・文化的特徴を学び、国際人として必要な人間理解を深める

取得できる資格

● 認定心理士

※卒業要件に含まれる科目の単位修得後、日本心理学会に申請することにより、取得可能。資格取得は卒業の必須条件ではありません。



Q1. どのような能力が身に付くの?

A1. 入学時から4年次まで学年の進行とともに基礎科目から専門・応用科目をスムーズに学修できるようにカリキュラムが編成されていますので、次の5つの知識や能力を身に付けて卒業することが可能です。

- ① 人間の成長過程とその特質、他者との関係について理解できる能力
- ② 心理学の基礎的な手法である社会調査や分析の技法、情報処理に関する専門的知識と技能
- ③ 心理学の基礎的及び専門的知識
- ④ 対人関係の支援に必要なコミュニケーション能力と応用的能力
- ⑤ 心理学的な視点から、グローバルな事象について考察する能力

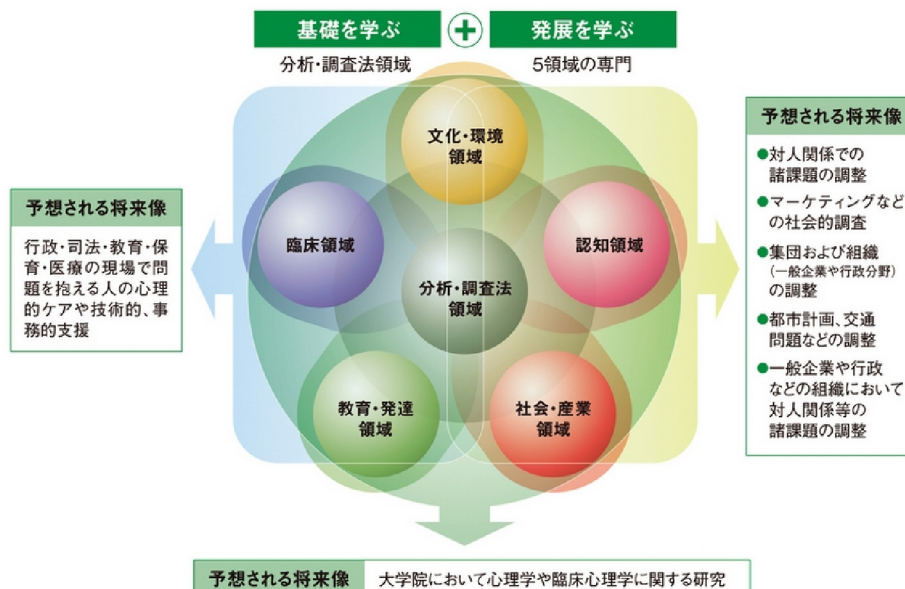
Q2. 他大学の心理学科と違うところは?

A2. 他大学に見られない本学心理学科の最大の特徴は、本学の伝統である語学力に加え、国や文化の背景が異なる人々や、海外生活者に対する心理的支援能力も身に付けることができるよう「文化心理学」などの科目を提供し、国際的に活躍できる、国際通用性を持つ人材を育成することです。

Q3. 卒業後の進路は?

A3. 卒業後の進路としては、一般企業や医療法人に加え、行政(福祉、教育分野)やNPO法人などにおいて、その専門性を生かした活躍が期待されます。また、大学院に進学して臨床心理士をめざすこともできます。

カリキュラムの特徴



人間科学部 心理学科 新設予定(設置認可申請中)

認知領域	記憶術や忘却の理論を通して記憶の仕組みや錯視の仕組み、とりわけ3Dの仕組みなどについて学びます。また、最近ではゲームなどにもなっている「ストループ効果」 ^{※1} についても理解を深めます。
社会・産業領域	人と人との関係性や集団について広く学修します。人間関係性では、対人認知や印象形成、「フット・イン・ザ・ドア法」 ^{※2} で有名なさまざまな説得の条件、集団思考の特徴で「満場一致の幻想」 ^{※3} などを学びます。
教育・発達領域	動機づけにかかわる「ヤーキーズ・ドッドソンの法則」 ^{※4} やプログラム学習などを学び、発達領域では代表的なピアジェの理論をはじめ、さまざまな発達の理論や特徴を学びます。
臨床領域	個人の特徴であるパーソナリティの理論や、YG検査・ロールシャッハテスト ^{※5} などで知られるパーソナリティ検査について学びます。また、精神分析や行動療法などの心理的ケアについての基本的な知識や面接法などの基本的な技法を学ぶ事もできます。
文化・環境領域	文化や環境の影響で異なってくる心理的現象を学びます。例えば、文化によって対人距離がどのように違うのか、対人恐怖症が日本人に特徴的であることなどを学びます。

※1 ストループ効果…赤や青といった色の名前をその色とは異なる色のインクで印刷して(例えば、赤を青色インクで)、インクの名前を答えさせると、反応に時間がかかるという現象
 ※2 フット・イン・ザ・ドア法…いきなり断ると断れるような依頼も、小さな依頼から段階を踏んで徐々に大きな依頼をしていくと了承しやすい事を利用した説得法
 ※3 満場一致の幻想…仲のよい集団では、異議や逸脱行為にブレーキがかかり、反対意見が出にくく、悪質な意思決定へと滑り落ちていく状態を指していること
 ※4 ヤーキーズ・ドッドソンの法則…成果を出すためには、最適な動機づけの水準があるという法則
 ※5 ロールシャッハテスト…インクの色による曖昧な図形が何に見えるかによって深層心理を判断しようとする心理テスト